

2024年9月27日

株式会社総合車両製作所

輪軸組立作業における数値の差し替えについて

弊社で施工しております輪軸の組立作業において、下記の通り検査成績の数値の差し替えを行っていたことが判明いたしました。

皆様に多大なるご迷惑・ご心配をおかけし、信頼を損ねることとなりましたことをお詫び申し上げます。

記

1. 内容

国土交通省による各鉄道事業者への点検要請を受けた各鉄道事業者様から、弊社に調査依頼があったため、弊社で車輪に車軸を圧入する作業において記録が残っている2013年以降の検査成績表を精査したところ、圧入力値が目安値を超過もしくは下回っているものを目安値の範囲内に入るように数値を差し替えて記録し、輪軸を納入していたことが判明いたしました。

これは、圧入力値についてはJIS規格に範囲は定められているものの、車輪の内径と車軸の外径の差(しめしろ)が適切であることと、圧入中の圧力チャートの波形が正常であることを確認できていれば、安全上の問題はないという認識を持っていたため、目安値を超える圧入力値であったものも目安値内の数値に差し替えて検査成績を作成していたためです。

なお、東急電鉄株式会社様には、数値の差し替えはなかった旨、9月20日に報告を行っておりましたが、その後の調査により差し替えがあることが判明いたしました。

2. 点検結果(お取引先・本数)

- (1) 調査対象 31社・8,109本
- (2) (1)のうち、圧入力値が目安値を超過、もしくは下回っていたもの 29社・2,114本
- (3) (1)のうち、元データの確認ができないもの 14社・106本

3. 今後の対応

お取引先様には、調査結果についてご報告を行っております。

今後、安全に関する取り組みについて、弊社として最大限尽力してまいります。